

# 「駒沢オリンピック公園総合運動場」指定管理事業計画書 ー 概要版 ー



## 管理運営の基本方針

東京都を代表する総合スポーツ施設として、『スポーツ都市東京』の目標実現に貢献します。

### スポーツの力で人と地域を活性化

- 大規模大会の誘致のほか、海外からの需要にも対応
- 東京2020大会の施設需要の増加に対応し競技団体ときめ細やかな調整
- “アマチュアスポーツの聖地”として駒沢のステータスを向上

### 誰もがスポーツや健康増進に取り組むことができる場の創出

- ユニバーサルな視点から施設の改善とバリアフリーの整備
- ターゲットを明確にした事業の展開によりスポーツ実施率向上に寄与
- レクリエーションはじめ各団体と連携し、魅力あるスポーツ空間を形成

### 知識・経験を生かした安全・安心の徹底

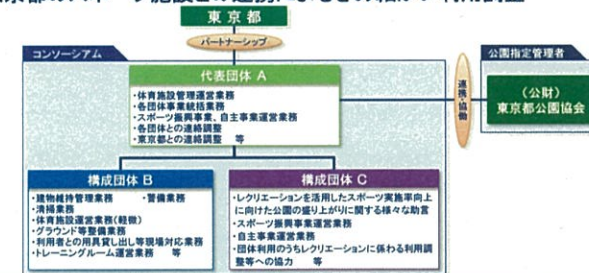
- 公園協会と連携した「安全パトロール」により問題箇所の早期発見
- 競技や芝管理に精通した専門家による、トラブルを最小限に抑える事前措置
- 経験を生かした緊急修繕を可能とするとともに、計画的な施設維持

### 運営方針

- ① 安全・安心な管理運営**  
老朽施設のきめ細かい点検と事故予測に基づく事前対応
- ② 危機管理対策の徹底**  
消防等と連携した防災、風水害対策、熱中症の注意喚起
- ③ スポーツを身近にする場の確保**  
多様なスポーツ大会の誘致、利用調整、参加しやすく快適な場の提供
- ④ 地域と連携した事業と収益の向上**
- ⑤ 環境や景観に配慮した親しまれる施設運営**
- ⑥ 大規模改修対応並びに公益法人として長期保全の視点で維持管理**

### 盤石な組織と経験豊富な管理体制

- 民間並びに種目統括団体と連携し確実かつ高次元のサービスを提供
- 公園と密接に連携し賑わいの創出と安全対策
- 東京都のスポーツ施設との連携によるきめ細かい利用調整



これらの方針に基づき、施設の提供・運営をはじめ、様々な事業を展開

## 施設の提供・運営

### 施設の提供

(実施方針/休館日・開場時間/利用調整/料金)

#### 「スポーツ都市東京」の実現に向けた施設提供

- 夢と感動を与える大会を誘致し、観戦を通じてスポーツの関心を喚起
- 身近なスポーツの場として、スポーツ実施率の向上に貢献
- 利用者の安全安心を最優先とし、快適なスポーツ環境づくり

#### 利用者ニーズを踏まえて休館日・開場時間を設定

- 条例を原則としつつも、大会希望を踏まえた柔軟な休館日設定
- 専用使用での利用時間の繰上・延長、トレーニングルームでの土日祝日における開場時間の繰上など、利用者ニーズに即した弾力的な対応

#### 高品質な利用調整による多様な競技大会の開催

- これまでのノウハウ等を生かした、きめ細やかな利用調整
- 他の都立スポーツ施設との連携による受け入れ調整
- 施設の空き状況や弓道場一般公開の周知による施設の有効活用

#### 利用目的に応じた適切な料金設定

### エリア毎の運営

#### 【トレーニングルーム】スポーツを「はじめる」、「つづける」を支援

- 基準を超えるスタッフ配置により、増加する利用者と事故防止に対応
- 無料で気軽に参加できるグループエクササイズサイズの拡充
- 相談窓口の開設などで、障害者、初級者のトレーニングをサポート
- 定期的な心肺蘇生法訓練、各種教育研修により業務の質を確保
- 要望の多いスポーツ用品やサプリメント等の販売、貸靴サービスの開始

#### 【メモリアルギャラリー】オリンピックのレガシーを後世に継承

- 1964年大会の資料やユニフォーム等の展示、大会ハイライト映像等の放映
- オリンピックを体感する聖火トーチや競技用具等に直接触れるエリアを設置
- 東京2020大会の実施競技などの情報発信により、大会気運を醸成
- 企画展示の実施により、オリンピックへの理解促進、リピーター拡大に取組
- 積極的な広報や団体見学を受け入れ、来場者拡大に取組



### 施設内サービス・公園との連携協力

#### 全ての人が利用しやすく、わかりやすい施設

- 利用者目線に立ったワンストップで対応する窓口
- わかりやすい案内サイン等の表示
- ユニバーサルマナー検定取得
- 障害者目線で心づかいある施設改善策を実施
- 外国人も利用できるWi-Fiスポットを随時整備
- 多様な手段で利用者の意見・要望を把握
- 苦情・要望等に対する適切な対応とその結果を施設内掲示で公表
- 他施設の事例共有を通じたサービス向上



#### スポーツと融合した公園として公園協会と連携

- 連絡担当職員の設定、毎朝の情報共有
- 「防災公園」として、合同で防災訓練等危機管理対策
- 公園・スポーツ施設が一体となった大会の実施
- 公園・スポーツ施設利用者をつなぐことにより相乗効果を促進
- 管制塔のライトアップ等によるインスタ映えする魅力発信



## 事業の提供

### 「スポーツ都市東京」の実現に向け、東京都のスポーツ施策に沿った事業を展開

- 「する・みる・支える」の視点など東京都の施策に沿って、対象を明確にした事業を展開し、スポーツ実施率の向上に貢献
- 代表団体Aと構成団体Cのスポーツ・レクリエーション団体とのネットワークを活用し、施設の機能・特性を生かした多様な事業を展開
- 【スポーツに親しむ多様な機会を創出する「するスポーツ」の推進】  
次代を担う幼児・子供の事業、ライフスタイルに応じた働き盛り世代・女性の事業、健康長寿に向けた高齢者の事業、共生社会の実現に向けた障害者スポーツ事業、気軽に楽しめるレクリエーションの活用事業により、多様なスポーツの取組を促進
- 【スポーツへの興味・関心を高める「みるスポーツ」の推進】  
スポーツの醍醐味、素晴らしさを知ってもらうスポーツ観戦事業により、スポーツへの関心と実施意欲を促進
- 【スポーツの裾野拡大に必要な人材育成「支えるスポーツ」の推進】  
障害者、高齢者、幼児・子供を指導する指導者、レクリエーション指導者等が各地域で一層活躍できるよう、スポーツを支える人材を育成
- 管理基準に示される「体育の日記念事業」では、東京2020大会の気運醸成やスポーツ実施率の向上へのプログラムなどを展開し、スポーツ意欲を高揚

スポーツ振興事業

自主事業

### ニーズに対応した多様なプログラムで生涯スポーツの広がりを支援します

- 施設を有効に活用し、多様なスポーツの普及・振興に貢献
- 適切な料金設定で、様々な世代が参加できる事業を展開
- 競技団体等の専門性の高い団体との連携による高品質な事業  
・野球、ダンススポーツ、マラソン、防災などのイベント実施
- 子供、女性、働き盛り、高齢者の継続的なスポーツ実施に向けたプログラム  
・ラグビー、バレーボール、サッカー、卓球などの多様な種目の教室
- オリンピック等の豊富な経験に基づく指導により、青少年の体力と技能を向上
- 身近なスポーツの場としてグループエクササイズを実施し、健康づくりをサポート

利用者サービス事業

### 利用者満足度を最大化するための良質な施設サービスを提供

- ランナーも利用できる個人用ロッカー
- 用具貸出により手ぶらでスポーツ
- 災害対応、電子マネー対応の自動販売機
- 地域のブランド力を向上させるロケ地活用
- 利用者の目的用途に配慮した駐車場の運営



### 都を代表する総合スポーツ施設としての魅力を効果的な広報活動でPR

- メールマガジン、Facebook、Twitterや広報誌など様々な媒体を活用
- 施設要覧や施設利用ガイドの作成・配布、広報資料の多言語対応
- ホームページやスマートフォン専用サイトへの情報掲載
- インターネットでの施設利用申込の受付(24時間)



### サービスレベルマネジメント並びにPDCAにより業務の改善

- 日常の情報収集に加え意見箱、利用者満足度調査、利用者懇談会によりニーズの把握
- 駒沢式のサービスレベルマネジメントにより、グループ内において再委託等契約の合理性を監視
- 東京都と指定管理者の品質の要求レベルを同一化
- PDCAサイクルに基づく継続的な業務改善と情報の共有化

## 支援

### 施設・事業の運営基盤

### 盤石な組織と経験豊富な管理体制

### 経験則と綿密な試算に基づく経営管理

#### 業務ごとにライン化した組織体制による効率的・効果的な施設運営と責任体制の明確化

- 所長をトップに、団体使用、個人利用、維持管理の業務をライン化し、それぞれに責任者を配置

#### 適切な勤務体制・人員配置による業務品質の確保

- 大規模大会等の開催時は、観客数の予測に基づき、グループ内で応援スタッフを調整するなど、最適な人員を確保

#### 充実した教育研修を通じスポーツ総合施設にふさわしいスタッフを育成

- 安全管理、接遇、ユニバーサルマナー研修等、幅広くスタッフの資質を向上

#### 老朽化施設で起こりうる修繕を想定した効果的な維持管理

- 長年培ってきた経験とノウハウを生かし長期的な視点に立った維持管理
- 陸上競技場、第二球場、補助競技場の公認取得のため日常からの補修作業
- 駒沢の気候を知り尽くした職員による常緑天然芝の維持
- データベースによる備品の記録と事故防止のため利用前後の点検の徹底



#### 老朽化と複雑な施設構造を踏まえた経験とノウハウを生かした修繕対応

- 共同溝の配線や天井裏の配線等複雑な施設構造を熟知したスタッフによる修繕
- これまでの修繕履歴を踏まえ、施工業者と調整のうえ抜本的な修繕対応を検討
- 経年劣化抑制、光熱水費削減、省エネを通じ、施設のライフサイクルコストの縮減に寄与



#### あらゆるリスクを想定し、迅速かつ適切に対応できる体制

- 災害時「大規模救出救助活動拠点候補地」「帰宅困難者対策一時対応施設」等の役割を確実に運用
- 独自のハザードマップによる風水害発生時の緊急対応、熱中症、光化学スモッグ等の注意喚起
- 施設賠償責任保険への加入

#### 公共施設として率先した環境配慮と厳格な個人情報保護マネジメント体制を整備・運用

### 『スポーツ都市東京』の実現のため欠かすことのできない業務を適切に実施

#### 収支計画の考え方

- 安心・安全な運営を行うために、欠かすことのできない予防保全措置等を実施
- 安定的な収益の確保とコスト削減を図り、指定管理料の縮減に尽力
- 公益性を確保したアマチュアスポーツの振興をはじめとするスポーツの推進
- 計画以上の増収となった場合、管理運営費やスポーツ事業運営費に充当
- 収支赤字が発生した場合でも、グループ全体で補填する責任を持った管理運営



指定管理料  
535,857千円

収入計画の大幅な増額により経費の増額を押さえた計画額に

